

指定管理者実績評価表(平成30年度実績)

社会教育課

| | |
|-------|------------------------|
| 施設名 | 習志野市習志野文化ホール |
| 指定管理者 | 公益財団法人習志野文化ホール |
| 指定期間 | 平成27年4月1日から令和2年3月31日まで |

| 評価(特記事項) | 総合評価 |
|--|------|
| 施設の管理運営については概ね良好である。また、9か月の休館期間がありながらアウトリーチを含む11の自主事業への取り組み、改修工事にも全面的に協力いただいたことは評価出来る。 | A |

| 区分 | 項目 | 評価観点 | 個別の評価 | |
|---------------------------------|---------------------------------------|---|-------|--------|
| I 市民の平等な利用の確保 | 1 施設の設置目的・「公の施設」としての基本方針の確立及び施設目的の達成度 | 1 施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立しており、職員が理解しているか。 | A | 要求水準 |
| | | 2 意欲的な管理運営がなされ、それを通じて施設目的を達成できているか。 | A | |
| | 2 市民への事業広報活動等、市民の平等な利用の確保についての工夫 | 1 市民の平等な利用が確保されたか。どのように工夫しているか。 | A | |
| | | 2 全ての利用者が等しく利用情報を得ることができるよう、適切な情報提供を行っているか。 | A | |
| II 管理を安定して行う物的能力、財政的能力及び人的能力の保有 | 1 施設管理、安全対策の内容及び妥当性 | 1 建物・設備が適切に管理され、安全性の確保及び良好な機能の保持が実現されているか。 | A+ | 要求水準以上 |
| | | 2 備品が適切に管理されているか。 | A | 要求水準 |
| | | 3 3R(リデュース・リユース・リサイクル)を実践し、ごみの減量に取り組んでいるか。 | A | |
| | | 4 地球温暖化防止に係る取り組み(冷暖房温度設定・節水・節電他)を実践しているか。 | A | |
| | 2 経済的(経営・収支・試算等)に安定した運営 | 1 経営的(収支・資産等)に安定しているか。 | A | |
| | | 2 仕様書に定められた、若しくは事業計画書のとおり開館しているか。 | A | |
| | 3 適正な職員の配置 | 1 管理職を含む常勤職員及び非常勤職員の勤務実績、配置状況は適切か。(仕様書の人員配置は満たされたか) | A | 要求水準 |
| | 4 個人情報の保護措置 | 1 個人情報の保護に対する体制が整っているか。 | A | |

指定管理者実績評価表(平成30年度実績)

社会教育課

| 区分 | 項目 | 評価観点 | 個別の評価 | |
|-----------------------------------|---|---|--------|------|
| Ⅱ 管理を安定して行う物的能力、財政的能力及び人的能力の保有 | 5 緊急事態への対応策 | 1 事故防止のための体制の構築・取り組みを行っているか。 | A | 要求水準 |
| | | 2 事故発生時の対応体制が確立されているか。 | A | |
| | | 3 災害発生時の対応体制が確立しているか。 | A | |
| Ⅲ 当該施設の効用を最大限に発揮させる能力及び経費の縮減 | 1 サービス向上及び利用者の増加等、施設の効用を最大限に発揮させる取り組み内容 | 1 利用しやすい受付案内を実施しているか。 | A | 要求水準 |
| | | 2 当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取り組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。 | A | |
| | | 3 利用者の満足度を高める適切な接遇がなされているか。 | A | |
| | | 4 個々のサービスについて、対応職員によって格差が生じないように、施設のサービス水準を確保するための取り組みを行っているか。(研修計画は適切であったか。) | A | |
| | | 5 職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。 | A | |
| | | 6 利用者が意見や苦情を述べやすい環境を整備しているか。 | A | |
| | | 7 利用者の意見や苦情等を受けて、迅速に対応できる体制を構築しているか。 | A | |
| | | 8 サービス全体に対する利用者の満足度を把握し、課題がある場合には対応策を講じているか。 | A | |
| | | 9 利用者の望む自主事業を適切に実施しているか。独自の工夫等はあるか。 | A | |
| | 10 地域との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。 | A+ | 要求水準以上 | |
| 2 管理運営経費の縮減 | | 1 指定管理料は適正に執行されているか。 | A | 要求水準 |
| | | 2 収支がプラスになっているか。 | A | |
| | | 3 効率的な管理を目指し、経費節減の努力を行っているか。 | A | |

指定管理者実績評価表(平成30年度実績)

社会教育課

| 区分 | 項目 | 評価観点 | 個別の評価 | |
|-----------------------|---------------|---|-----------------------------------|------|
| IV 施設の 利用 状況 | 1 施設の利用 実績 | 1 使用日数と回数 | A | 要求水準 |
| | | 2 入場者数 | A | |
| | | 3 自主事業実施回数と入場者数 | A | |
| | | 4 ギャラリー使用実績 | A | |
| V 個 別 事 項 | 1 職員の待遇 | 1 安定的な職員配置が出来るように職員の待遇が配慮されているか | A | 要求水準 |
| | | 2 ホール管理者としての適格性 | 1 習志野市文教住宅都市憲章にふさわしいホール運営が行われているか | |
| | | 2 乳幼児、児童、障がい者、高齢者等多様な利用者の利用に対して配慮されているか | A | |
| | 3 施設管理 | 1 複合施設であるモリシアと連携した運営がなされているか | A | |
| | | 4 自主事業 | 1 施設の特性を理解したサービスが提供されているか | |
| | | | 2 施設の設置目的に沿った自主事業が行われているか | |

| | | |
|--|--------------------|----|
| 評価段階：A+～C | A+（要求水準を上回る）の数 | 2 |
| ※ 要求水準とは、協定書・仕様書及び事業計画書において求める運営管理の水準。 | A(要求水準と同等)の数 | 36 |
| | B(要求水準だが一部課題がある)の数 | 0 |
| | C(要求水準に至らない)の数 | 0 |